

# 令和3年度事業計画書

令和3年9月1日から  
令和4年8月31日まで

## 1. 第70回学術総会の開催

会期：2021年10月6日（水）～10月27日（水）

会場：Web開催

学会長：JA神奈川県厚生連代表理事理事長・

相模原協同病院名誉院長 高野靖悟

テーマ：with/after コロナ禍の厚生連病院の使命

### (1) 学会長講演

「相模原協同病院の地域救急医療への役割」

JA神奈川県厚生連代表理事理事長・相模原協同病院名誉院長 高野靖悟

### (2) 日本農村医学会 創立70周年記念講演

「<sup>いのち</sup>生命輝かそう農村医学会の仲間達 —地域包括医療介護の時代に—  
(よい医療を効果的に、地域住民と共に)」

一般社団法人 全国公私病院連盟会長

公益社団法人 全国自治体病院協議会名誉会長

特定非営利活動法人 地域医療・介護研究会 JAPAN会長 邊見公雄

### (3) 特別講演

① 「新型コロナ禍における相模原協同病院の現状と今後」

相模原協同病院長 井關治和

② 「当院における新型コロナウイルス院内感染事例報告と終息後の感染症対策」

旭川厚生病院長 森 達也

③ 「新型コロナウイルス感染症対応から学ぶ地域医療のこれから」

神奈川県理事（医療危機対策担当）・藤沢市民病院 副院長 阿南英明

④ 「厚生連グループの新型コロナウイルス感染症対応」

JA全厚連 代表理事理事長 中村純誠

⑤ 「コロナ後の医療」

株式会社国際医療戦略研究所 代表取締役 西山正徳

⑥ 「新型コロナウイルス感染症影響下のJA 厚生連に対する農林水産省の対応」

JA全厚連 経営支援部 審査役

(前農林水産省協同組織課経営・組織対策室長) 前田俊範

### (4) 教育講演

「グローバル化と新興・再興感染症—COVID-19の教訓から」

日本大学医学部病態病理学系微生物学分野 教授 早川 智

### (5) 文化講演

「100年続く店づくり」

株式会社うかい顧問 大工原正伸

- (6) 金井賞受賞講演  
「秦野市農業協同組合 一協同活動による組合員健康管理活動の実践」  
JAはだの 代表理事組合長 宮永 均
- (7) メインシンポジウム  
「感染管理認定看護師の新型コロナ感染症との闘い」
- (8) 一般演題
- (9) 研修医セッション
- (10) 共催セミナー

## 2. 令和3年度JA共済連委託研究事業の実施

- (1) トラクターおよび草刈機事故の事故様態分析に基づく事故対策の提言について  
—全共連生命・傷害共済証書から抽出した農作業事故事例を用いて—  
主任研究者：大浦栄次（富山県農村医学研究所 主任研究員）
- (2) 介護予防コホート研究を用いた高齢者の地域特性に合った農業とのかかわり方  
と健康の関係の解明  
主任研究者：山崎雅之  
(島根大学人間科学部身体活動・健康科学コース 准教授)
- (3) 超高齢化社会における適切な医療資源配置の観点から今日の前立腺癌治療を再  
考する  
主任研究者：酒井康之（土浦協同病院 泌尿器科部長）
- (4) へき地居住者の孤立状況やソーシャルキャピタルと関連する健康要因の探索  
主任研究者：久田祥雄（長浜市立湖北病院内科）
- (5) さどひまわりネットに収集された地域医療連携データから医療・介護関連 肺  
炎リスクを推定する研究  
主任研究者：佐藤賢治（佐渡総合病院 院長）
- (6) 地域住民の食生活と腸内細菌叢および体内重金属曝露の関連  
主任研究者：大西眞由美（長崎大学生命医科学域（保健学系）教授）

## 3. 特別研究プロジェクト事業の実施

「農薬中毒部会」、「農機具災害部会」、「農村の生活習慣病部会」において、データベースの充実など調査研究事業を引き続き実施する。

また、本学会の農機具災害部会と全国農業協同組合中央会（JA全中）が中心となって、平成22年5月に設立した「全国農作業事故防止対策連絡協議会」の活動に対して、引き続き協力・支援し、さらに、農機具災害部会が中心となって、農作業安全対策等において韓国との交流を促進する。

## 4. 機関誌の発行

機関誌「日本農村医学会雑誌」の内容の充実と年6回の定期発行に努めるとともに、国際農村医学会雑誌と統合した英文誌(Journal of Rural Medicine)は、年4回の定期発行（オンライン発行）に努める。

## 5. ホームページの充実

対外広報活動の一環として、ホームページの内容充実および利用促進を図る。

6. 地方会との連絡連携の強化  
日本農村医学会地方会との連携および組織の拡充強化を図る。
7. 関係学会ならびに関係研究機関との交流  
各種学会ならびに関係機関との交流を促進する。
8. 国際農村医学会等との交流促進  
国際農村医学会に対して引き続き支援し、国際交流を促進する。
9. 日本農村医学会賞の授与  
本学会の研究において顕著な功績をあげた会員または本学会の発展に大きく貢献した会員に対し、日本農村医学会賞を授与する。
10. 日本農村医学会金井賞の授与  
農村の保健・医療の向上に顕著な功績をあげた個人または団体に対し、金井賞を授与する。
11. 日本農村医学会研究奨励賞の授与  
「日本農村医学会雑誌」および英文誌(Journal of Rural Medicine)に掲載した優秀な研究論文に対し、研究奨励賞を授与する。
12. 日本農業新聞賞に係る候補者(団体)の推薦  
農村の保健・医療・福祉の向上に寄与する研究・活動を行った個人または団体を、日本農業新聞賞の候補として(株)日本農業新聞へ推薦する。
13. JA 全厚連会長賞に係る候補者の推薦  
地域医療に貢献した厚生連所属の医師を、JA 全厚連会長賞の候補として全国厚生農業協同組合連合会へ推薦する。
14. 農村医学に関する統計・資料の収集  
農薬中毒、農機具災害および農村の生活習慣病に関する情報の収集・提供に努める。